

ビジネスアイデアの概要

LLMの台頭により人々にとってAIがより身近なものになりましたが、高度なAIアプリを作成することは簡単ではありません。そこで個人の専門性を活かした個性豊かなAIアプリを、AI技術を簡単に活用し、簡単に作成できるようにします。

この課題を解決するために、AI MahozinというLLM専用のAIアプリ開発プラットフォームを立ち上げ、ビジュアルプログラミングを用いた開発環境とOSS共有プラットフォームの開発を目指します。これにより、技術的知識がない一般ユーザーもAIを活用して自分だけのコンテンツを生み出せるようになり、共有・転用が簡単に行えるようになります。

ビジネスアイデアを事業化するための課題

- LLM専用のAIアプリ開発プラットフォームのプロトタイプがユーザーにとって直感的かつ効果的であるかの検証。
- プラットフォーム上でのプロンプトエンジニアリングとビジュアルプログラミングのためのプロトタイプの開発とテスト。
- 初期ユーザー獲得に向けた市場調査とユーザーのニーズを反映したプラットフォームのデザインとMVPの調査。

事業化の見通し

AIアプリの統合開発環境の構想は、アマチュアからプロまでにニーズがあることが、インタビューから検証できました。AIでワークフローを組むことができるプラットフォーム技術は唯一無二のものです。また、プロユーザーの協力を経て、有力なフィードバックを得て、ユーザーが直感的に使用できるプロトタイプの開発を行っています。今後は、このプロトタイプを基軸に、MVPを探りつつ、サービスとして独り立ちできるように、機能性と使い心地の拡張と改良を続けます。AI Mahozinを通じて、AI技術の民主化と、よりAIアクセシブルな社会の実現を目指します。

事業者情報

村上貴人

筑波大学
人間情報科学学術院
情報学学位プログラム



ビジネスアイデア概要図等

